

2019年4月12日

## 【ニュートラシューティカルズ関連事業】海外での製品販売について

女性の健康をサポートする「エクエル」  
米国にてD to Cチャンネルで販売開始し事業拡大へ

- 大豆を乳酸菌で発酵させた成分エクオール含有サプリメント「エクエル」。さらに多くの米国女性の健康に貢献するため一般消費者向け直接通信販売(D to C)チャンネルでの展開を開始
- 医薬品を使わずにより自然な方法で不調に対処したいと考える米国女性に、更年期やエクオールに関する情報や製品をダイレクトに提供
- 顧客との双方向のコミュニケーションにより「自身の健康を理解して対処する」ことをサポート

大塚製薬株式会社(本社:東京都、代表取締役社長:樋口達夫)の子会社ファーマバイト社(本社:米国カリフォルニア、CEO:Jeff Boutelle(ジェフ ブテール))は、米国で更年期女性の健康に貢献するエクオール含有食品「EQUELLE」(エクエル)の一般消費者向け直接通信販売(D to C:Direct to Consumer)を4月11日に開始しました。

このたび、多くの女性から更年期の症状を軽減する製品としての支持を受け、より手軽に購入できるインターネット通販サイト「[equelle.com](http://equelle.com)」を開設。D to Cチャンネルでの展開により、製品の直接販売だけでなく、年齢に伴う心身の変化やエクオールに関する情報の提供および、更年期を快適に過ごすための双方向のコミュニケーションが可能となります。エクオールを摂るという選択肢を提案するとともに、本サイトを通じて「自身の健康を理解して対処する」ことをサポートし、女性の健康維持・増進へのさらなる貢献を目指します。



米国D to Cチャンネルで展開するエクエル

エクオールは、大豆イソフラボンに含まれるダイゼインが、腸内細菌の働きによって代謝され生み出される成分です。大豆や大豆イソフラボンの摂取は女性の健康維持・増進に貢献することが期待されていますが、大塚製薬は長年の大豆研究および日米での臨床研究において、エクオールがそのパワーの源であるという事実を見出すとともに、その健康効果を明らかにしてきました。

米国人の食生活においては、大豆を摂取する機会が少ないうえ<sup>\*1</sup>、体内でエクオールを産生できる人の割合は約20~30%<sup>\*2</sup>にとどまります。また米国では年間200万人以上の女性が閉経を迎え<sup>\*3</sup>その約85%がなんらかの不調を感じています<sup>\*4</sup>。更年期症状に対してホルモン補充療法など医薬品による治療が一般的ですが、一方で医薬品を使わずにより自然な方法で対処したいと考える人が増えています<sup>\*5</sup>。このことから、2017年には、米国で新たな選択肢として医療従事者向けチャンネルを介し、①更年期のほとりの頻度を減らす、②更年期の肩こりを含めた筋肉の違和感を軽減するという構造機能表示を有した製品として、エクエルを販売してきました。

大塚製薬は今後も Otsuka-people creating new products for better health worldwide の企業理念のもと、人々の健康維持・増進に貢献してまいります。

- \*1 大豆生産量摂取量 FAO 国連食糧農業機関 2007
- \*2 日本女性医学学会雑誌,20:313-332,2012
- \*3 The North American Menopause Society. Overview of Menopause. Available at: [http://www.menopause.org/docs/2012/cg\\_a.pdf/sfvrns=2](http://www.menopause.org/docs/2012/cg_a.pdf/sfvrns=2). Accessed April 16, 2015.
- \*4 Woods NF and Mitchell ES. Symptoms during the perimenopause: prevalence, severity, trajectory, and significance in women's lives. Am J Med. 2005; 118 Suppl B:14-24.
- \*5 Gallup 更年期女性調査(2015) n=1018, 対象 40~59 歳女性

### 米国販売のエクエル

製品名	エクエル (英語表記: EQUELLE)
内容量、摂取目安量	120 粒入、摂取目安量: 1 日 4 粒 (S-エクオール 10mg)
構造機能表示 (Structure/Function Claim)*	<p>• Help reduce the frequency of hot flashes associated with menopause. (更年期のほてりの頻度を減らします)</p> <p>• Relieve muscle discomfort associated with menopause. (更年期の肩こりを含めた筋肉の違和感を軽減します)</p> <p>*構造機能表示 (Structure/ Function Claim) について:          米国では、事業者の責任において体の構造や機能に対する効果を表示する「構造機能表示」が可能です。本表示は許可制でなく、当局による審査はありませんが、科学的根拠に基づく適切な表示が求められています。          エクエルは日米両国で実施されたヒト介入試験を、第三者専門機関が精査した結果、上記のような構造機能表示を行っています。</p>
販売価格	39.95 USD (1 日当たり 1.3 USD)
販売開始日	2019 年 4 月 11 日
販売チャネル	通信販売 <a href="https://equelle.com/">https://equelle.com/</a>

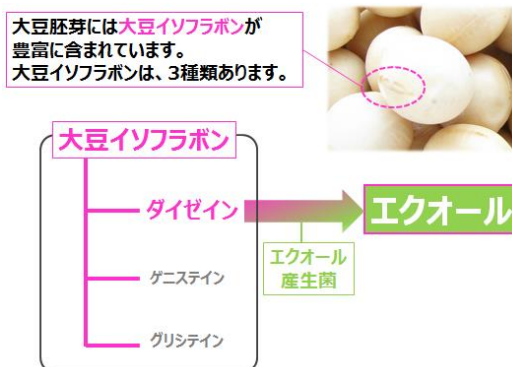
### 大塚製薬のエクオール研究開発・啓発活動について

大塚製薬は、長年の大豆研究の中で、更年期の女性の心や身体の変化とエクオールの関係に注目し、1996 年から佐賀栄養製品研究所にてエクオールの研究を開始し、2002 年にはエクオールを産生する乳酸菌ラクトコッカス 20-92 株の単離に成功しました。この乳酸菌で大豆胚芽を発酵し生成したエクオール(自然界に存在する「S-エクオール」)を用い、当社の医薬品事業部とニュートラシューティカルズ\*5 関連事業部の両輪で日本および米国において研究を重ね、様々な研究成果を発表しています。

これら国内外での 18 年にわたる研究を経て、エクオールを毎日

手軽に摂取することができるサプリメントとして 2014 年 4 月に「エクエル」を日本で発売しました。

日本においては全国に専門知識を有する専任スタッフを配置し、医師や薬剤師などの医療従事者の協力を得ながら、心や身体の変化を感じ始めたゆらぎ世代の女性にセルフケアの重要性を伝え、女性の健康維持増進や生活の質の向上を目指した活動を行っています。



\*6 Nutraceuticals: nutrition(栄養) + pharmaceuticals(医薬品)

## 【ファーマバイト社について】

ファーマバイト社は 1971 年に米国で創業したビタミン・サプリメントの製造販売会社であり、1989 年に大塚製薬の子会社となりました。創業以来 40 年以上にわたり、主力ブランドであるネイチャーメイドを中心とした健康食品を生産・展開しています。

会 社 名	Pharmavite LLC(ファーマバイト社) <a href="http://www.pharmavite.com/">http://www.pharmavite.com/</a>
設 立	1971 年 1 月 19 日
本社所在地	8531 Fallbrook Ave., West Hills, CA 91304
代 表 者	CEO: Jeff Boutelle (ジェフ ブテール)
従 業 員 数	1,462 名(2018 年 12 月末現在)
事 業 内 容	栄養製品の製造販売